

実施年度 : 2024 (2025 入試) 年度  
試験日 : 2025 年 2 月 24 日  
入試種別 : 大学院 (博士後期課程) 入学試験問題  
学部・研究科 : 文学研究科 日本語日本文学専攻  
科目名 : 第 2 群 ④古典漢文 (日本語日本文学)

【解答又は解答例】

問一 (例) 水とともにある。

問二 ぼつするものあにいやしくもしからんや

(例) 水に潜る者は、決していいかげんにそのようにするのではない。

問三 必將<sub>レ</sub>有<sub>下</sub>得<sub>上</sub>於水之道<sub>一</sub>者<sub>上</sub>

問四 2

問五 いまだおぼれざるものあらざるなり

(例) 溺れない者はいなかった。

問六 (例) 「学」は実地に学んで身につける経験的な知識。「道」は書物から学ぶことのできる物の道理。著者は、何かを学ぼうとする時、体験的な学習を経てからその道理を学ぶという順番が逆になると、方法を聞くだけで実践しようとし、水に溺れる人のようになると考えている。